

I 石川県の最近の経済動向

1 概況

景気は、一部に鈍さがみられるものの、回復を続けています。

(参考：日本銀行金沢支店「北陸の金融経済月報9月」)

【生産】

鉱工業生産指数（総合）の動きをみると、平成28年7月は前月比（季節調整済指数）+5.4%の増加で、3か月ぶりの上昇となったものの、前年同月比（原指数）では△0.4%と、5か月連続で前年を下回りました。

【主要業種別生産指数の動き（7月）】

・はん用・生産用・業務用機械	前月比	(+ 1.2%)	2か月連続の上昇
	前年同月比	(△17.3%)	6か月連続の低下
・電気機械	前月比	(△ 7.8%)	2か月連続の低下
	前年同月比	(△13.4%)	5か月連続の低下
・織 維	前月比	(△ 1.0%)	2か月ぶりの低下
	前年同月比	(△ 4.5%)	5か月連続の低下

(石川県統計情報室「石川県鉱工業指数7月」)

【消費】

個人消費は、一部に鈍さがみられるものの、持ち直しています。

(参考：日本銀行金沢支店「北陸の金融経済月報9月」)

- ・金沢市の勤労者世帯の家計消費支出（平成28年7月）は、6か月ぶりに前年同月を下回りました（前年同月比△26.6%）。
(総務省統計局「家計調査」)
- ・県内百貨店・スーパー（全店）の売上高（平成28年7月）は、3か月ぶりに前年同月を上回りました（前年同月比+0.4%）。
(経済産業省「商業動態統計調査」)
- ・新車販売台数（平成28年8月）は、3か月ぶりに前年同月を上回りました（前年同月比+6.4%）。
(石川県自動車販売店協会「新車販売実績表」)
- ・新設住宅着工戸数（平成28年7月）は、2か月連続で前年同月を上回りました（前年同月比+64.6%）。
(国土交通省「建築着工統計調査報告」)
- ・温泉宿泊客数（平成28年5月）は、16か月ぶりに前年同月を下回りました（前年同月比△6.0%）。
(日本銀行金沢支店「石川県金融経済クォーターリー-2016年夏」)

【雇用・賃金】

完全失業率（平成28年4～6月平均・原数値）は2.3%となり、3期連続で前年同期を下回りました（前年同期比△0.7ポイント）。
(石川県統計情報室「石川県労働力調査」)

有効求人倍率（平成28年8月・季節調整済）は1.60倍となり、前月に比べ、0.05ポイント低下しました。雇用失業情勢は一部に弱さがみられるものの、着実に改善が続いています。

(参考：石川労働局「雇用失業情勢8月」)

賃金の動きをみると、平成28年7月の常用労働者1人当たりの現金給与総額（賞与等含む、従業員5人以上事業所）は前年同月比+1.8%となり、11か月連続で前年を上回りました。

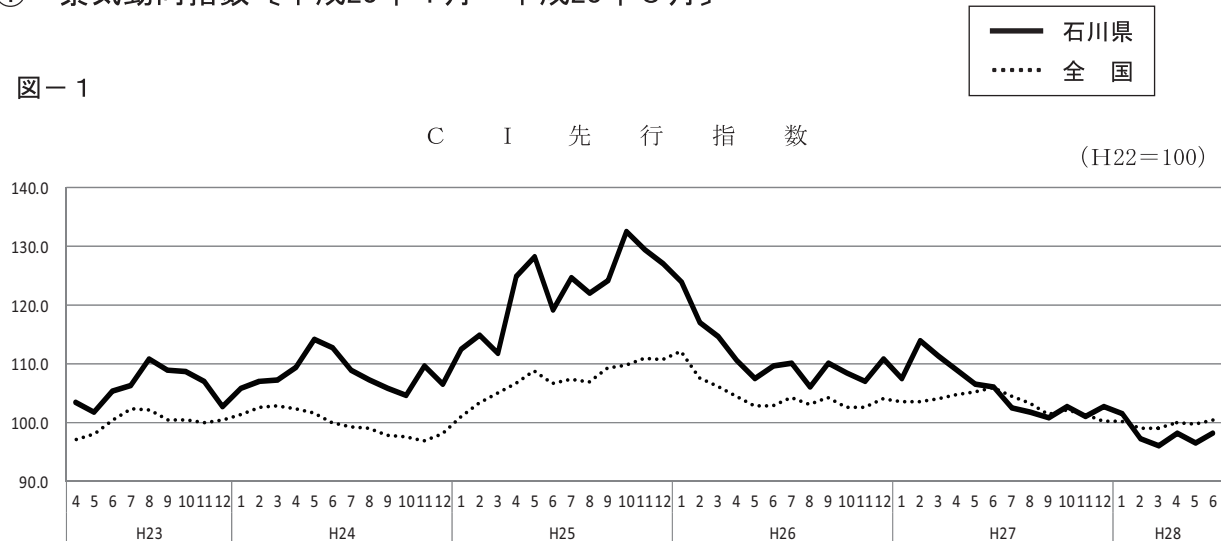
(石川県統計情報室「毎月勤労統計地方調査結果速報7月」)

2 経済動向

2 産業別動向

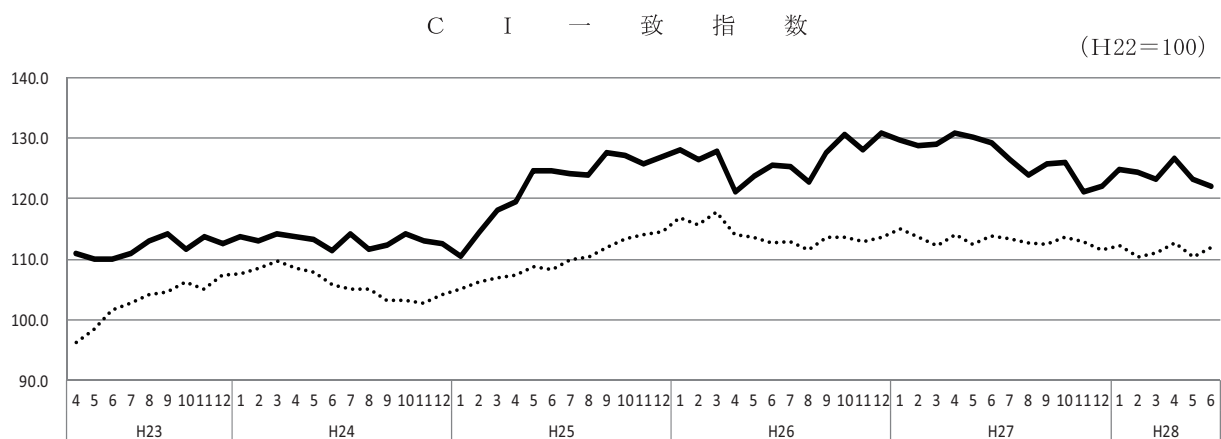
① 景気動向指数〔平成23年4月～平成28年6月〕

図－1



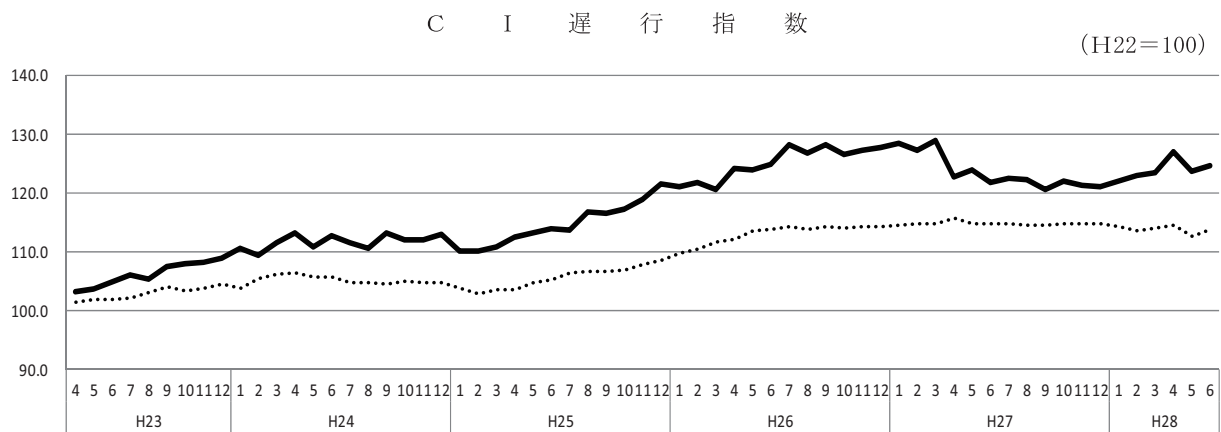
・平成28年6月のC I 先行指数は、98.3となった。
 前月と比較して1.7ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。

図－2



・平成28年6月のC I 一致指数は、122.1となった。
 前月と比較して1.0ポイント下降し、2か月連続の下降となった。

図－3



・平成28年6月のC I 遅行指数は、124.7となった。
 前月と比較して1.0ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。

石川県C I採用系列の寄与度

※「大口電力使用量」の把握が困難になったため、一致指数採用系列から除外した。

		平成28年						
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	
先行指数		101.7	97.4	96.2	98.3	96.6	98.3	
前月差(ポイント)		-1.0	-4.3	-1.2	2.1	-1.7	1.7	
L 1	新設住宅着工戸数	前月比伸び率(%) 寄与度	-4.3 -0.27	-6.5 -0.40	-0.2 -0.01	20.9 1.27	-34.0 -2.02	37.9 2.23
L 2	所定外労働時間 (30人以上、製造業)	前月比伸び率(%) 寄与度	3.8 1.21	-7.1 -1.96	0.7 0.27	-3.4 -0.87	-3.5 -0.91	6.2 1.83
L 3	東証株価指数	前月差 寄与度	-8.2 -1.47	-11.0 -1.88	-3.3 -0.52	-3.4 -0.56	-2.0 -0.29	-4.0 -0.62
L 4	新車新規登録数	前月比伸び率(%) 寄与度	-0.1 -0.06	-4.5 -0.97	-1.4 -0.32	8.9 1.79	0.8 0.12	-4.3 -0.92
L 5	新規求人数(一般)	前月比伸び率(%) 寄与度	-5.3 -1.05	6.3 1.14	-3.2 -0.62	-2.0 -0.39	7.9 1.42	-2.7 -0.54
L 6	銀行貸出残高	前月差 寄与度	0.4 0.50	-0.2 -0.27	-0.1 -0.09	0.6 0.75	-0.1 -0.13	-0.2 -0.24
一致指数		124.9	124.3	123.2	126.6	123.1	122.1	
前月差(ポイント)		2.9	-0.6	-1.1	3.4	-3.5	-1.0	
C 1	有効求人倍率	前月差 寄与度	0.01 -0.05	0.00 -0.23	0.04 0.51	0.07 1.06	0.04 0.49	0.03 0.28
C 2	鉱工業生産指数(総合)	前月比伸び率(%) 寄与度	11.0 1.34	-8.9 -1.36	-1.2 -0.23	3.7 0.71	-5.4 -1.04	-1.8 -0.34
C 3	鉱工業生産指数(機械)	前月比伸び率(%) 寄与度	10.3 1.08	-6.0 -0.58	-2.0 -0.17	3.4 0.39	-8.2 -0.81	-2.5 -0.22
C 4	鉱工業生産指数(繊維)	前月比伸び率(%) 寄与度	0.8 0.33	1.5 0.62	-0.4 -0.14	0.8 0.34	-3.9 -1.34	1.6 0.63
C 5	百貨店販売額(実質値)	前月差 寄与度	-6.4 -0.70	5.9 0.64	-4.0 -0.44	0.5 0.05	-0.9 -0.10	0.9 0.10
C 6	温泉旅館宿泊客数	前月比伸び率(%) 寄与度	-0.1 -0.01	5.0 0.77	-4.0 -0.60	6.8 1.05	-4.2 -0.65	-5.9 -0.89
C 7	単位労働コスト (30人以上、製造業)(逆)	前月比伸び率(%) 寄与度	5.8 0.94	-2.8 -0.46	-0.3 -0.04	-1.1 -0.18	-0.1 -0.02	-3.4 -0.55
遅行指数		122.1	122.9	123.4	126.9	123.7	124.7	
前月差(ポイント)		1.0	0.8	0.5	3.5	-3.2	1.0	
L G 1	消費者物価指数 (金沢市総合)	前月差 寄与度	-0.70 -0.96	0.50 0.64	-0.20 -0.30	0.00 -0.02	-0.20 -0.29	0.20 0.27
L G 2	雇用指数 (30人以上、調査産業計)	前月差 寄与度	1.46 1.35	-0.09 -0.23	0.01 -0.08	1.81 1.37	-0.09 -0.24	-0.10 -0.25
L G 3	賃金指数 (30人以上、調査産業計)(実質)	前月差 寄与度	0.1 0.09	0.2 0.16	0.2 0.18	2.1 1.49	-2.0 -1.45	0.4 0.27
L G 4	法人事業税 (含地方法人特別税)	前月比伸び率(%) 寄与度	18.3 0.95	-2.8 -0.18	1.1 0.04	8.6 0.43	-28.7 -1.54	21.3 1.14
L G 5	雇用保険受給者数(逆)	前月比伸び率(%) 寄与度	1.5 0.21	-1.7 -0.56	1.8 0.30	0.7 0.02	0.1 -0.12	0.1 -0.14
L G 6	営業倉庫在庫高	前月比伸び率(%) 寄与度	-2.9 -0.80	4.0 0.88	1.4 0.24	0.6 0.04	1.7 0.30	-1.0 -0.35

※(逆)は景気と逆サイクルの系列

〈参考〉全国景気動向指数H22=100(28年9月26日公表 内閣府経済社会総合研究所)

C I 先行指数		100.3	99.0	99.1	100.0	99.7	100.6
	前月差(ポイント)	-0.1	-1.3	0.1	0.9	-0.3	0.9
C I 一致指数		112.3	110.3	111.1	112.7	110.3	112.0
	前月差(ポイント)	0.8	-2.0	0.8	1.6	-2.4	1.7
C I 遅行指数		114.2	113.7	114.1	114.6	112.7	113.8
	前月差(ポイント)	-0.7	-0.5	0.4	0.5	-1.9	1.1

※内閣府が採用している系列の内容は、石川県のものとは若干異なる。

4 経済動向

② 最近の各産業等の状況

生産	はん用・生産用・業務用機械	はん用・生産用・業務用機械は、金属工作機械が弱含んでいるほか、土木建設機械が低調となっていることなどから、全体では弱い動きとなっている。 (財務省北陸財務局「北陸経済調査9月」) ※石川県鉱工業生産指数(7月:原指数107.8)=(前年同月比△17.3%)
	電気機械	電子部品・デバイスは、自動車向けが堅調となっているものの、スマートフォン向けが弱い動きとなっていることから、全体では生産水準を落としている。 (財務省北陸財務局「北陸経済調査9月」) ※石川県鉱工業生産指数(7月:原指数132.6)=(前年同月比△13.4%)
	繊維	繊維は、衣料向けが弱含んでいるものの非衣料向けが堅調となっていることから、全体では横ばいとなっている。 (財務省北陸財務局「北陸経済調査9月」) ※石川県鉱工業生産指数(7月:原指数111.2)=(前年同月比△4.5%)
建設	住宅着工	新設住宅着工戸数は、貸家や分譲が前年を上回るなど、増加している。(図1参照) (日本銀行金沢支店「北陸の金融経済月報9月」)
	公共工事	前払金保証対象となった工事で見ると、平成28年5月～7月の公共工事請負額は3期連続で前年を上回った(前年同期比+38.7%)。(図2参照) (東日本建設業保証㈱石川支店「前払金保証取扱状況」)

図1 新設住宅着工戸数の推移

年 月	戸 数 (戸)	総床面積 (㎡)
平成27年 7月	509	56,305
8	600	58,878
9	714	72,977
10	689	64,694
11	772	72,299
12	645	60,543
平成28年 1月	435	40,225
2	403	47,848
3	521	54,582
4	733	72,299
5	461	50,097
6	863	82,619
7	838	77,663

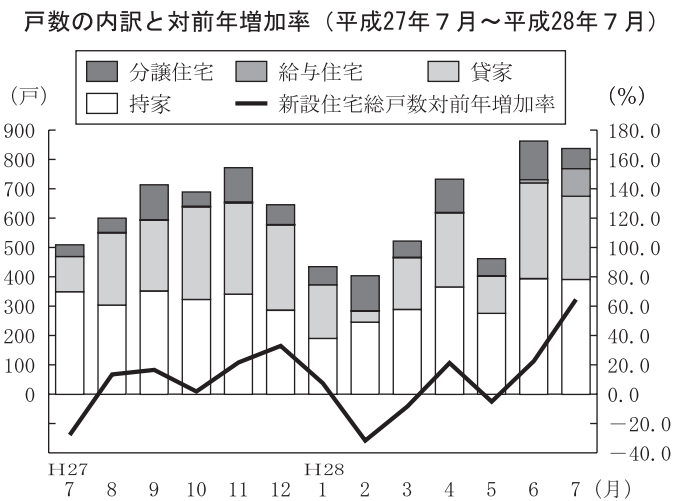
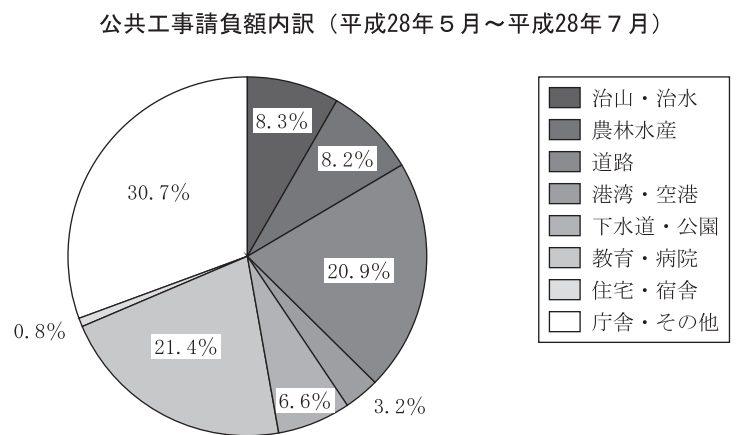


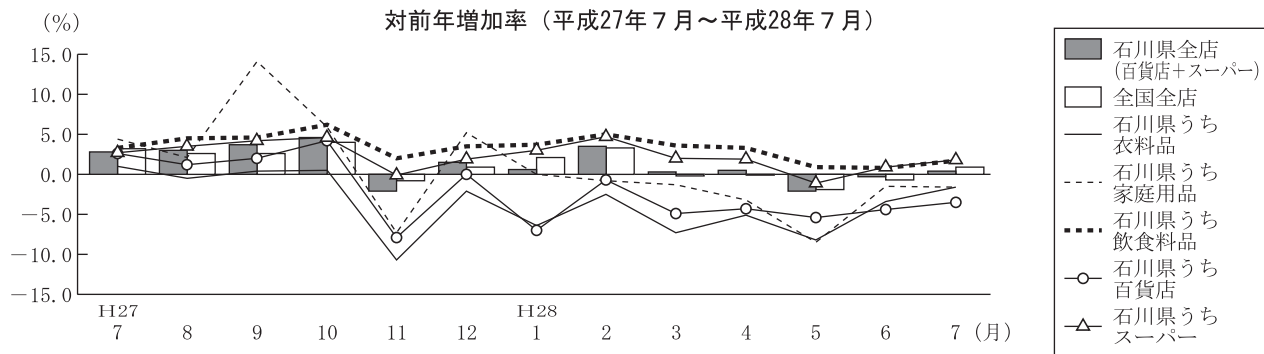
図2 公共工事請負額の推移

年 月	請負金額 (百万円)	前年同月比 (%)
平成27年 7月	13,986	△16.0
8	11,680	△20.9
9	13,493	△22.0
10	10,839	△13.9
11	11,061	45.8
12	7,244	4.6
平成28年 1月	6,449	10.8
2	3,119	△43.7
3	12,468	50.0
4	34,736	47.9
5	15,943	109.0
6	19,460	51.5
7	12,376	△11.5



小売	百貨店・スーパー売上高	百貨店・スーパーの売上高は、高額品の販売など一部に鈍さがみられるものの、観光関連の交流人口の増加もあって持ち直している。(図3参照)	(日本銀行金沢支店「北陸の金融経済月報9月」)
	自動車販売	乗用車販売は持ち直している。(図4参照)	(日本銀行金沢支店「北陸の金融経済月報9月」)
	家電販売	家電販売は底堅く推移している。	(日本銀行金沢支店「北陸の金融経済月報9月」)

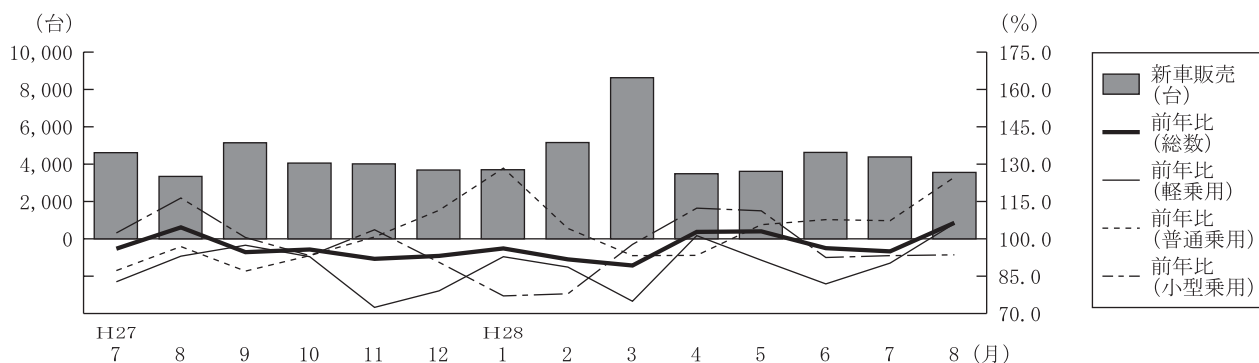
図3 百貨店・スーパー売上高の推移



※ギャップを調整するリンク係数で処理した値により作成

資料出所：経済産業省

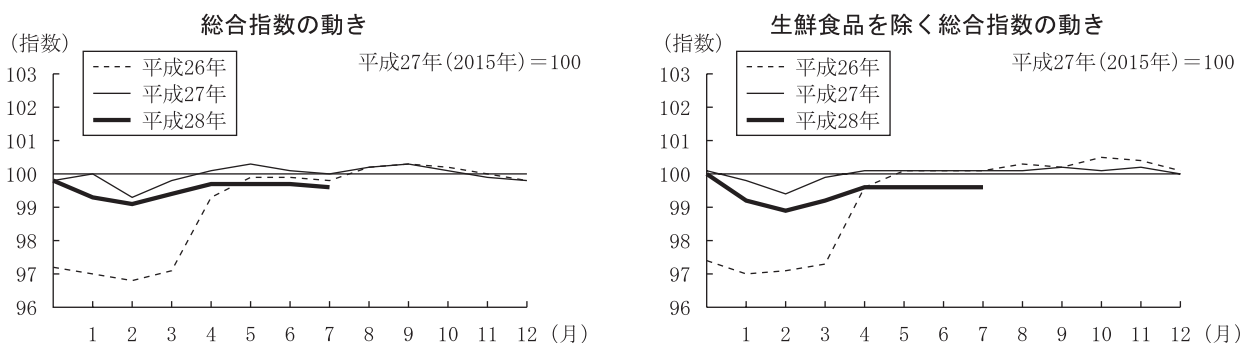
図4 新車販売台数の推移 (平成27年7月～平成28年8月)



資料出所：石川県自動車販売店協会

消費	消費者物価指数	7月の金沢市の消費者物価指数(総合指数)は99.6となり、7か月連続で前年同月を下回った。生鮮食品を除く総合指数は、平成27年10月以降前年を下回っている。(図5参照)	(石川県統計情報室「金沢市消費者物価指数」)
	家計消費	7月の金沢市勤労者世帯の家計消費支出は、前年同月比実質△26.2%となり、6か月ぶりに前年同月を下回った(全国は△3.5%)。(図6参照)	(石川県統計情報室「家計調査」)

図5 消費者物価指数(金沢市)の推移

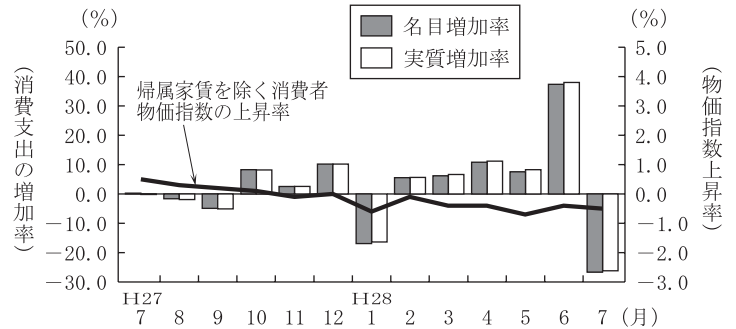


資料出所：石川県統計情報室

図6 家計消費支出の推移

年 月	消費支出 (円) (農林漁家を含む金沢市勤労者世帯)
平成27年 7月	392,331
8	332,493
9	330,880
10	358,174
11	455,443
12	414,995
平成28年 1月	323,601
2	335,057
3	366,454
4	364,519
5	303,777
6	399,179
7	287,789

消費支出の対前年増加率 (平成27年7月～平成28年7月)

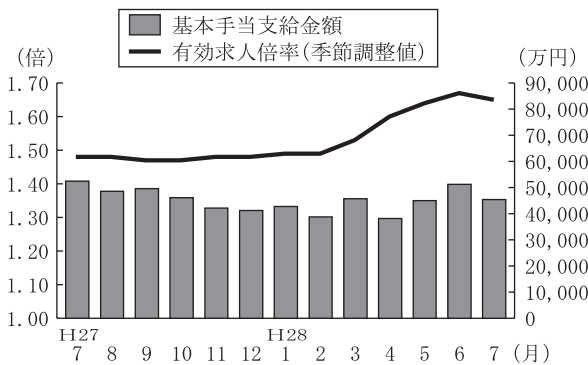


資料出所：総務省統計局

雇 用 勢	有効求人倍率	平成28年7月の有効求人倍率(季節調整値)は1.65倍となり、40か月連続で1倍を超えた。(図7参照) (石川労働局「いしかわの労働市場」)
	雇用保険給付	雇用保険給付についてみると、受給人数は5月に37か月ぶりに前年を上回ったものの、6月、7月は前年を下回った。基本手当支給額も2か月連続で前年を下回った。(図7参照) (石川労働局)
労働力	完全失業率	4～6月平均の完全失業率は2.3%(全国3.3%)となり、前年同期と比べて0.7ポイント低下した(全国△0.1ポイント)。15～24歳における失業率は3.2%(全国5.5%)で、前年同期と比べて0.2ポイント低下した(全国△0.2ポイント)。(図8参照) (石川県統計情報室「石川県労働力調査」)
労 働 情	賃 金	物価を反映した実質賃金指数をみると、7月は9か月連続で前年を上回った。(図9参照) (石川県統計情報室「毎月勤労統計地方調査結果」)
	労働時間	製造業の所定外労働時間をみると、7月は13か月ぶりに前年を上回った。(図9参照) (石川県統計情報室「毎月勤労統計地方調査結果」)

図7 有効求人倍率及び基本手当支給額の推移

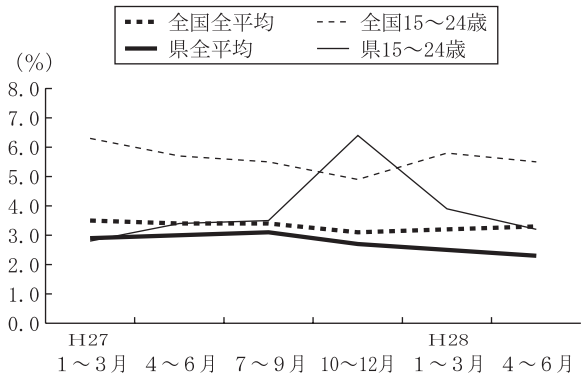
(平成27年7月～平成28年7月)



資料出所：石川労働局

図8 完全失業率の推移

(平成27年第1四半期～平成28年第2四半期)



資料出所：石川県統計情報室

図9 賃金及び時間外労働時間の推移

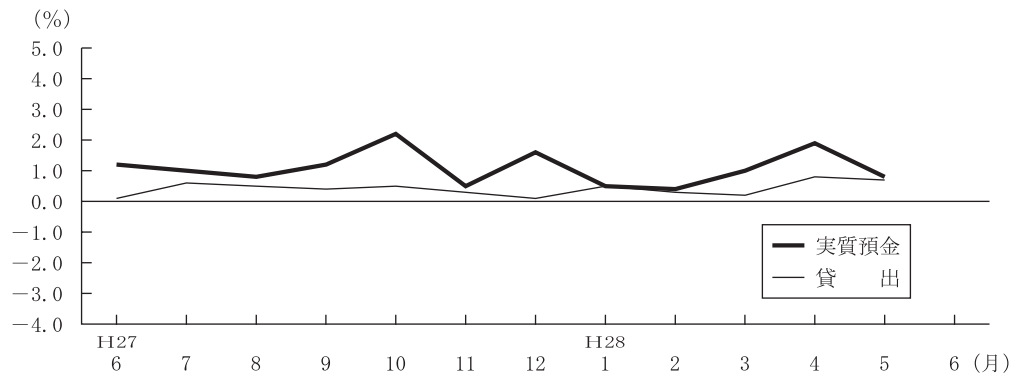
年 月	実 質 賃金指数	前年同月比	所定外労働時間 (製造業) (事業所規模5人以上)	
			時間	前年同月比
	H22=100	%	時間	%
平成27年 7月	125.7	△ 1.9	12.4	△11.1
8	87.4	△ 1.0	12.0	△16.2
9	87.3	2.0	13.5	△13.5
10	86.1	△ 0.2	13.7	△11.6
11	90.9	0.1	13.6	△13.2
12	182.5	1.7	14.8	△ 6.7
平成28年 1月	90.3	1.9	12.8	△ 5.9
2	87.4	1.2	13.8	△ 6.1
3	90.8	1.8	13.6	△ 6.1
4	91.2	4.6	12.1	△11.1
5	87.7	0.9	11.5	△12.2
6	140.1	8.3	12.5	△10.0
7	133.3	6.0	13.5	8.9

資料出所：
石川県統計情報室

観光	温泉地 宿泊状況	主要温泉地の宿泊客数は、前年を下回っている。 <small>(北陸財務局「石川県内経済情勢7月」)</small>
	旅行	国内旅行で東京方面の動きが鈍いことや、海外旅行で欧州方面の動きが鈍いことから、弱含んでいる。 <small>(北陸財務局「石川県内経済情勢7月」)</small>

金融	預金・ 貸出残高	預金は、預金者別にみると、法人、個人を中心に前年を上回っている。貸出は、貸出先別にみると、個人向け（主に住宅ローン）を中心に前年を上回っている。(図10参照) <small>(日本銀行金沢支店「石川県金融経済クォーターリー2016年夏」)</small>
----	-------------	--

図10 預金・貸出金残高前年比の推移（平成27年6月～平成28年5月）



資料出所：日本銀行金沢支店

企業倒産	平成28年5月～7月の企業倒産（負債総額1,000万円以上）をみると、件数は前年同期と同数（18件）となったものの、負債総額は前年を下回った（6億円、前年同期比△81.7%）。 <small>(東京商工リサーチ金沢支店「北陸三県企業倒産状況」)</small>
------	---

図11 県内企業倒産状況（平成28年5月～平成28年7月）

図11-A 業種別内訳

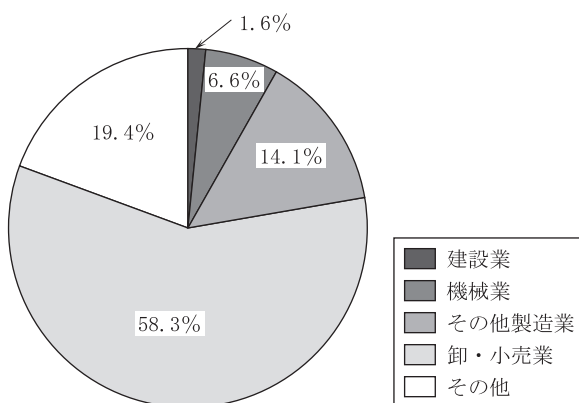
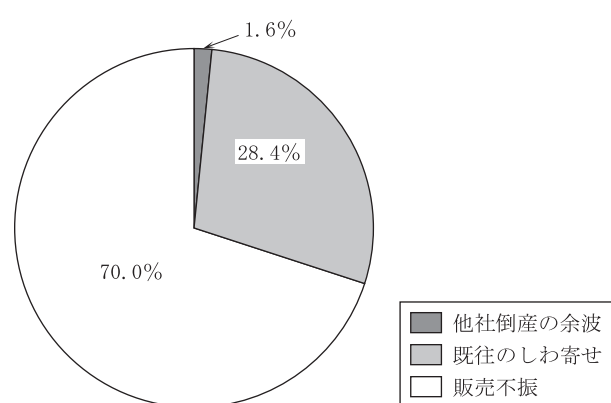


図11-B 原因別内訳



※負債総額ベースで作成

資料出所：(株)東京商工リサーチ金沢支店